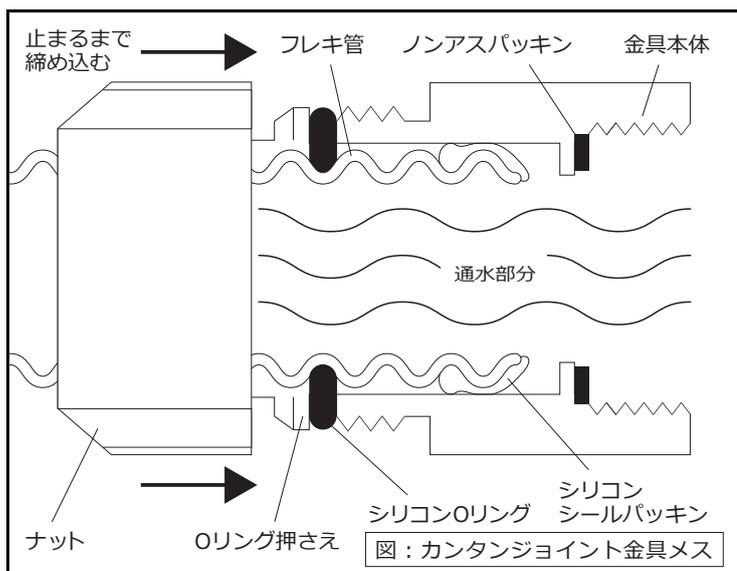


カンタンフレキ/カンタンジョイント金具 取扱説明書

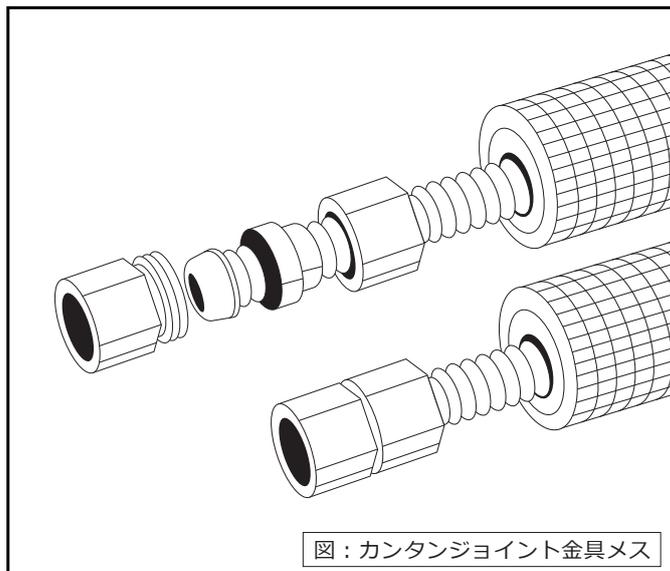
カンタンフレキ/カンタンジョイント金具を正しく安全に使用していただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

 強制 この記号は、必ず実行して頂く「強制」内容です。	 禁止 この記号は、してはいけない「禁止」内容です。	 注意喚起 この記号は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
--	---	---

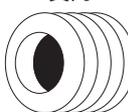
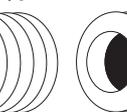
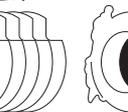
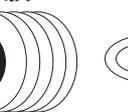
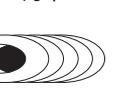
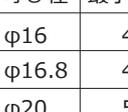
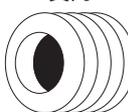
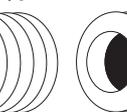
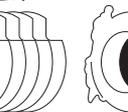
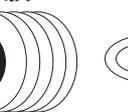
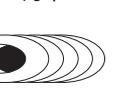
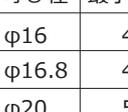
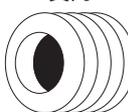
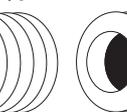
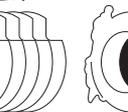
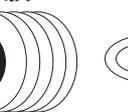
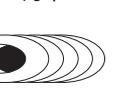
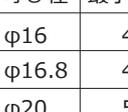
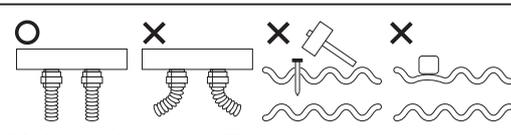
【カンタンジョイント金具の構造】



【完成図】



施工上の注意事項

 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●フレキ管は、曲がりを矯正してから必ずフレキ管専用カッターを用いて切断して下さい。 ●切断面が下記表の「悪い例」の場合は、必ず切断をやり直して下さい。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>良い例</td> <td>真円</td> <td>悪い例</td> <td>めくれ</td> <td>へこみ</td> <td>欠損</td> <td>へん平</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>呼び径</th> <th>最小曲げ半径</th> </tr> <tr> <td>φ16</td> <td>40mm</td> </tr> <tr> <td>φ16.8</td> <td>40mm</td> </tr> <tr> <td>φ20</td> <td>50mm</td> </tr> </table> <p>※ 配管上、曲げ形状を形成する場合には、必ず使用するフレキ管の最小曲げ半径以上で曲げて下さい。(上表参照)</p>	良い例	真円	悪い例	めくれ	へこみ	欠損	へん平								呼び径	最小曲げ半径	φ16	40mm	φ16.8	40mm	φ20	50mm
良い例	真円	悪い例	めくれ	へこみ	欠損	へん平																	
																							
呼び径	最小曲げ半径																						
φ16	40mm																						
φ16.8	40mm																						
φ20	50mm																						
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●カンタンジョイント金具は、埋設してはいけません。 ●接続部直後より、フレキ管を曲げて配管してはいけません。継手直後から 20mm は曲げてはいけません。 ●フレキ管に、釘を打ち込まないで下さい。また、フレキ管のつぶれがないようにして下さい。 																						

仕様	
※ガス・蒸気・エア・灯油等の油類には使用できません。	
最高使用水圧	0.75MPa
耐圧	1.75MPa
最高使用温度	100℃※1
使用流体	冷温水
用途	給水・給湯・冷房・暖房

※1 100℃以上の温度で使用する場合には、ノンアスパッキンが硬化して割れる恐れがありますので、ご注意ください。

【使用部品・工具】				
 金具本体 (オス)	 シリコンOリング	 シリコンシールパッキン	 モンキー スパナ	 チューブ カッター
 ナット	 金具本体 (メス)	 Oリング押さえ		

施工手順

1 フレキ管専用カッターを用いてフレキ管を切断します。

※フレキカット時に、カンタンフレキの保温材を少し後ろへ引っ張ってください。



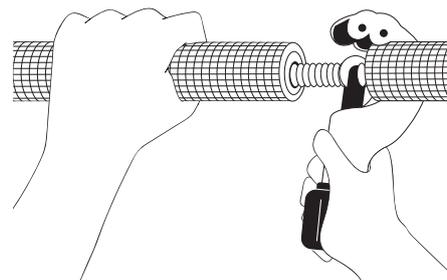
強制

- 必ずフレキ管専用カッターを使用して下さい。
- 切断面を必ず確認して下さい。
- 悪い例（注意事項に記載）のような切断面の場合は、再度切断して下さい。



注意

- フレキ断面にバリが発生してはいけません。

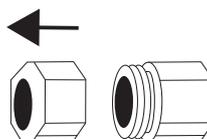


2 ①金具本体からナットを外します。

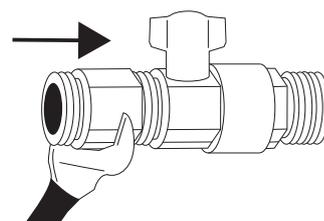
- ②金具本体を接続元へ取り付けます。しっかり締め付け作業を行ってください。

※本紙は、カンタンジョイント金具（メス）を使用しています。

①



②



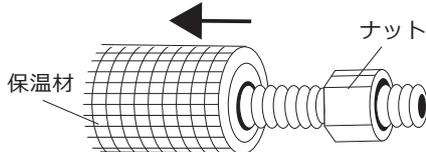
注意

- この商品をテーパねじに取り付ける時はシールテープを、平行ねじへ取り付ける時はパッキンを必ず使用してください。
- 締め付けが不十分だと、漏水の原因になります。

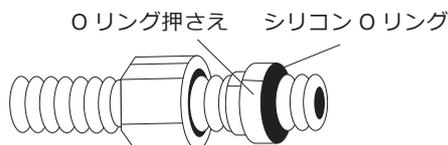
3 ①保温材を後ろに引っ張り、ナットをフレキ管に通します。

- ②3 谷目に「シリコンOリング」を装着します。
4 谷目に「Oリング押さえ」を装着します。

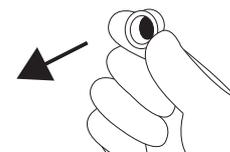
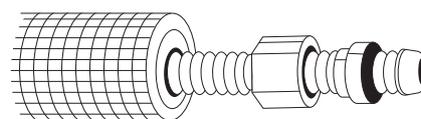
①



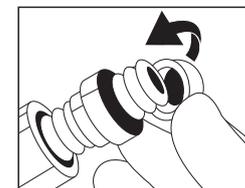
②



4 「シリコンシールパッキン」を図のようにつまみます。フレキ1谷目にリップ側をあて、下方より斜め上に押し伸ばすように装着します。



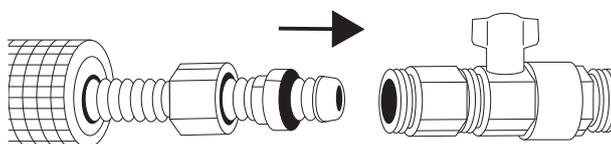
拡大図



注意

- フレキ先端で「シリコンシールパッキン」に傷をつけないでください。
- 装着しましたら、「シリコンシールパッキン」が真円になっていることを確認してください。

5 金具本体に「シリコンOリング」があたるまでしっかり挿入します。

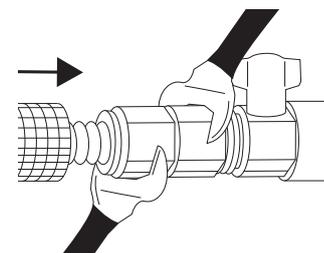


6 ナットをしっかり締め付けてください。保温材を戻して完成です。



注意

- 締め付けが不十分だと、漏水の原因になります。



取扱説明動画は
こちらから

KISS 三和商工グループ

URL <http://www.kiss-sanwa.co.jp/>



三和商工株式会社

大阪本社

〒531-0071 大阪北区中津4丁目6番16号
TEL (06) 6374-0721 FAX (06) 6374-0724

前橋営業所

〒371-0844 前橋市古市町1丁目58番10
TEL (027) 251-8525 FAX (027) 253-1731

福岡三和株式会社

福岡本社

〒810-0053 福岡市中央区鳥飼3丁目1番9号
TEL (092) 771-8147 FAX (092) 761-5506

北九州営業所

〒802-0061 北九州小倉北区三郎丸1丁目11番19号
TEL (093) 931-3939 FAX (093) 931-3968

鹿児島三和株式会社

鹿児島本社

〒890-0061 鹿児島市天保山町5番11号
TEL (099) 253-1227 FAX (099) 253-0189